

## さぶやまボランティアネットワーク方針

### 1 目的

- 相武山小学校の子どもたちが、人生の先輩とふれあい、大人への信頼感を育み、まちへの愛着をもって心も体も健やかに成長できるようにする。
- 各ボランティア団体が、互いにやっていることを親睦を通して理解し合い、学校応援隊として協力し合う。
- 学校と各団体が情報交換をして、互いの立場を理解し合い、子どもたちへの学習への生かし方を探る。

### 2 構成

- 相武山小学校に関わるボランティアは全員このネットワークに属する。

### 3 組織

- さぶやまボランティアネットワークの運営のために、運営委員会を置く。

### 4 総会

- さぶやまボランティアネットワークは、年1回の定期総会を開催する。
- 必要があるときは臨時総会を開催する。

### 5 運営委員会

- 運営委員会には、「会長」「副会長」「書記」「会計」「会計監査」を置く。
- 委員は、「校長」「副校長」「担当教諭」「地域コーディネーター」「PTA会長」「ボランティア団体の代表者」「学校長が認めた者」とする。

### 6 会計

- さぶやまボランティアネットワークの経費は、市及びPTAからの助成金の収入によって支出する。
- 会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日とし、次期総会にて収支決算報告を行う。

### 7 決議

- 出席者の2分の1の賛成をもって可決とする。